

各基本目標に関する成果目標

資料 3

大分類	頁	成果目標	担当課	現状	目標	現状の根拠
基本目標1 安全・安心な住まい・まちの形成						
53		既存民間住宅の耐震化率	住宅政策課	89.0% (R6年度)	耐震性が不足する住宅をおおむね解消 (R17年度)	「八尾市耐震改修促進計画」に基づく。
		通報等のあった管理不良状態にある空家等の解消率	住宅政策課	58.1% (R6年度)	62% (R14年度)	「八尾市空家等対策計画」に基づく。
基本目標2 快適に暮らせる住まい・まちの形成						
61		市内で活躍する工務店の情報の登録等を行う制度の創設	住宅政策課	未設置 (R7年度)	実施運用 (R12年度)	—
		共同住宅における共用部分のバリアフリー化率	—	22.1% (R5年)	28.0% (R10年)	令和5年住宅・土地統計調査(第25-2表)より算出 ・道路から玄関まで車いすで通行可能な共同住宅数:9,270戸 ・共同住宅数:41,860戸 9,270(戸) / 41,860(戸) = 22.1%
基本目標3 様々なニーズに沿った魅力あふれる住まい・まちの形成						
72		既存住宅の流通シェア	—	26.4% (R5年)	30.0% (R10年)	令和5年住宅・土地統計調査(第100-3表)より算出 ・中古住宅(一戸建・長屋建)を購入した戸数:19,830戸 ・住宅の購入・新築・建替え等の総戸数:74,990戸 19,830(戸) / 74,990(戸) = 26.4%
		中古住宅の流通を促進する補助制度の利用件数(年間)	住宅政策課	17件 (R6年度)	40件 (R12年度)	住宅政策課保有データより算出
		「八尾市空家バンク制度」登録者数(物件登録者+利用希望者)	住宅政策課	69件 (R6年度)	100件 (R12年度)	4件(物件登録)+65件(利用希望登録) = 69件(R6年度) 住宅政策課保有データより算出
基本目標4 公民連携による住宅セーフティネットの形成						
79		高齢者等の入居を拒否しない民間賃貸住宅(セーフティネット住宅)の登録数	住宅政策課	1,684件 (R6年度)	1,700件 (R12年度)	住宅政策課保有データより算出
		居住支援協議会の会議開催回数(総会+ワーキング会議)	住宅政策課 地域共生推進課	年2回 (R7年度)	年3回 (R12年度)	住宅政策課保有データより算出
		市営住宅改善事業実施戸数	住宅管理課	310戸 (R7年度)	360戸 (R12年度)	住宅管理課保有データより算出
基本目標5 様々な主体の協働により”みんなでつくる”住まい・まち						
84		建築士、弁護士による住宅相談の稼働率、相談件数	住宅政策課	43.1% 31件 (R6年度)	62.5% 45件 (R12年度)	住宅政策課保有データより算出
		住教育等の体験教室やセミナーの参加人数(年間)	住宅政策課	466人 (R6年度)	900人 (R12年度)	住宅政策課保有データより算出
		ネットワーク施策展開の実施率	住宅政策課	73.0% (R6年度)	100% (R12年度)	I-2 施策の展開に記載の主な取り組みの内容を基に算出 ・ネットワークが形成されている主な取り組み内容: 令和6年度 27 個 ・ネットワークの形成が必要な主な取り組み内容: 37 個 27 / 37 = 73.0%